

岐阜県公報

目 次

公 示

令和三年度岐阜県警察官採用試験の実施

(人事委員会)

ページ

号 外 (一) 令 和 三 年 六 月 十 六 日

公 示

令和三年度岐阜県警察官採用試験の実施

地方公務員法(昭和二十五年法律第二百六十一号)第十八条第一項の規定により、令和三年度岐阜県警察官採用試験を次のとおり実施します。

令和三年六月十六日

岐阜県人事委員会

委員長 廣 瀬 英 二

この試験は、岐阜県警察官を採用するために行うものです。

一 試験名、試験区分及び採用予定人員

| 警察官採用試験 | | 試 験 名 | 試 験 区 分 | 採 用 予 定 人 員 |
|---------|------|-------|---------|-------------|
| 警察官 A | (男性) | 警察官 A | (男性) | 十 人 程 度 |
| 警察官 A | (女性) | 警察官 A | (女性) | 五 人 程 度 |
| 警察官 B | (男性) | 警察官 B | (男性) | 四 十 人 程 度 |
| 警察官 B | (女性) | 警察官 B | (女性) | 十 五 人 程 度 |

二 職務内容

警察官として、個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持等の職務に従事します。

三 受験資格

岐阜県公報 号外 毎週

(火曜日)

発行

(休日に当たる
ときは翌日)

令和三年六月十六日

| 試験区分 | 受 | 験 | 資 | 格 |
|------------------------------|--|---|---|---|
| 警察官B (男性) 警察官B (女性) | 令和三年四月一日における年齢が十七歳以上三十五歳未満の人。ただし、大学を卒業した人及び令和四年三月までに大学を卒業する見込みの人(人事委員会がこれと同等の資格があると認める人を含む。)を除く。 | | | |
| 警察官A (男性) 警察官A (女性) | 次に掲げる人 一 令和三年四月一日における年齢が三十五歳未満の人で、大学を卒業したもの又は令和四年三月までに大学を卒業する見込みのもの 二 人事委員会が一に掲げる人と同等の資格があると認める人 | | | |

ただし、次の各号のいずれかに該当する人は、受験することができません。

- 1 日本の国籍を有しない人
 - 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - 3 岐阜県において懲戒免職の処分を受け、その処分の日から二年を経過しない人
 - 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- また、受験資格の有無、申込書記載事項等の真否について確認を行い、記載内容に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。
- 四 試験の日時、場所、方法及び合格者の発表
- 1 第一次試験

- (一) 日時及び場所
令和三年九月十九日(日) 午前八時三十分から、岐阜市、多治見市及び高山市において行います。
ただし、警察官A採用試験は、岐阜市で行います。

- (二) 方法
1) 教養試験
警察官A採用試験については、大学卒業程度の一般的知能(文章理解(英語を含む)、判断推理、数的推理、資料解釈等の能力)及び一般的知識(社会、人文及び自然の知識)について、択一式による筆記試験を二時間三十分に行います。

て行います。

- 警察官B採用試験については、高校卒業程度の一般的知能(文章理解(英語を含む)、判断推理、数的推理、資料解釈等の能力)及び一般的知識(社会、人文及び自然の知識)について、択一式による筆記試験を二時間に行います。
- (2) 作文試験
表現力、思考力等について試験を行います。
なお、この試験は、第二次試験として評価します。
 - (3) 資格加点
柔道、剣道、語学(英語、中国語、ポルトガル語又は韓国語)、簿記、情報処理又はスポーツ経歴における資格の調査を行います(資格を証明する資料の写しの提出を求めます)。

(三) 合格者の発表

- 2 第二次試験
令和三年九月三十日(木)(予定)に、県庁前及び警察本部庁舎前の掲示板並びに岐阜県公式ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、合格者には書面により試験結果を通知します。

第一次試験の合格者に対して行います。

- (一) 日時及び場所
令和三年十月中旬から同年十一月中旬(予定)までの間に、岐阜市において行います。
なお、詳細については、第一次試験合格者に別途通知します。

(二) 方法

- (1) 身体検査
次の基準により、職務遂行に必要な身体を有するかどうかについて検査を行います。

| 検査項目 | 検査基準 |
|------|----------------------------------|
| 視力 | 両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。 |
| 色覚 | 職務遂行に支障がないこと。 |

その他 職務遂行に支障のない身体的状況であること。

(2) 体力検査

敏しう性、柔軟性、筋力及び持久力について検査を行います（検査予定種目 反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こし、腕立て伏せ、握力及び二十メートルシャトルラン）。

(3) 口述試験

人物について個別面接による試験を行います。

(4) 集団討論試験（警察官Aに限る。）

社会性、協調性、指導力、説得力等について集団討論による試験を行います。適性検査

(5) 職務遂行上必要な素質及び適性について検査を行います。

(6) 身体精密検査

職務遂行に必要な健康状態を有するかどうかについて検査を行います（所定の身体検査書の提出を求めます。）。

3 最終合格者の発表

第二次試験の成績及び受験資格等の調査結果に基づいて最終合格者を決定し、令和三年十二月上旬（予定）に県庁前及び警察本部庁舎前の掲示板並びに岐阜県公式ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、第二次試験の受験者全員に書面により可否結果を通知します。

五 合格から採用まで

1 この試験の最終合格者は、採用候補者名簿（以下「名簿」という。）に記載された後、警察本部長からの請求に応じて提示され、そのうちから採用者が決定されます。採用予定日は、原則として令和四年四月一日です。

ただし、名簿の有効期間は、原則として名簿確定後一年であり、名簿に記載された人が全て採用されるとは限りません。

2 採用決定後は警察学校に入校し、大学卒業者は六か月間、短大卒業生、高校卒業生等は十か月間の初任教養を受けた後、それぞれの任地で勤務に就きます。

六 給与等

令和三年度新規採用者の初任給は、大学卒業生で二十一万六千円、短大卒業生で十九万八千四百円、高校卒業生で十八万三千五百円で、原則として毎年一回定期昇給

するほか、民間企業等における職歴を有する場合は、一定の基準により給与が加算されます。

また、該当者には、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

七 受験手続

1 インターネットによる受験申込み

岐阜県公式ホームページのアドレス

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/16930.html>

(一) 受験の申込方法

岐阜県公式ホームページにおいて、必要な事項を入力して申し込んでください。

(二) 受付期間

令和三年七月一日（木）から同年八月六日（金）まで

2 持参又は郵送による受験申込み

(一) 申込書の入手方法

申込書は、岐阜県公式ホームページに掲載するほか、岐阜県人事委員会事務局、岐阜県警察本部警務課、県内の各警察署、岐阜県東京事務所、各県事務所等で配布します。

岐阜県公式ホームページのアドレス

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/16930.html>

(二) 受験の申込方法

申込書に必要な事項を記入の上、岐阜県警察本部警務課へ提出してください。

申込書を郵送する場合は、封筒の表に受験する試験区分（「警察官A（男性）受験」、「警察官A（女性）受験」、「警察官B（男性）受験」又は「警察官B（女性）受験」）を朱書きし、特定記録郵便又は簡易書留により、〒五〇〇 八五〇一（住所不要）岐阜県警察本部警務課宛てで郵送してください。

(三) 受付期間

令和三年七月一日（木）から同年八月六日（金）までの午前八時三十分から午後五時十五分までです。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は除きます。

郵送の場合は、令和三年八月六日（金）までの消印があるものに限って受け付けます。

八 試験結果の提供

第一次試験又は第二次試験の受験者本人に限り、試験結果を合格発表の日から一か月間岐阜県個人情報総合窓口で提供します。その際、運転免許証等写真により本人と確認できるものを持参してください。提供する試験結果の内容は、「各試験種目別の得点・結果」、「総合得点」及び「総合順位」です。

九 その他
この試験についての詳細は、岐阜県人事委員会事務局（電話〇五八 二七二 八七九六）、岐阜県警察本部警務課（電話〇五八 二七一 二四二四 内線二六三三）又は県内の各警察署へ問い合わせてください。

令和三年六月十六日発行

発行者
発行所

岐阜市数田南二丁目一番一号
岐阜県庁

編集

岐阜市三輪ふりんどびあ十三一
岐阜文芸社